

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成29年5月19日)

- スクールサポーターの活動状況（平成28年度中）について
..... 1
(生活安全部少年課)

警 察 本 部

スクールサポーターの活動状況（平成28年度中）について

平成29年5月19日
警察本部
(生活安全部少年課)

1 体制

東部地区4人、中部地区2人、西部地区4人の合計10人体制で運用している。

2 活動対象学校数

| | 小学校 | 中学校 | 高校 | 特別支援校 | 計 |
|-------|-----|-----|----|-------|-----|
| 東部：4人 | 58 | 23 | 14 | 5 | 100 |
| 中部：2人 | 21 | 11 | 7 | 1 | 40 |
| 西部：4人 | 51 | 27 | 13 | 4 | 95 |
| 計 | 130 | 61 | 34 | 10 | 235 |

3 活動状況

| | 学校訪問 | 街頭補導等 | 非行・薬物教室等 | 校外パトロール等 | 会議等出席 | 相談活動 |
|--------|-------|-------|----------|----------|-------|------|
| 平成28年度 | 4,503 | 3,456 | 130 | 2,871 | 53 | 383 |
| 平成27年度 | 4,498 | 3,778 | 201 | 2,345 | 35 | 563 |

- 少年の非行防止・立ち直り支援等
学校における意見交換を始め、農業体験等を通じた立ち直り支援活動やゲームセンター、公園等のたまり場における街頭補導活動を実施した。
- 学校等における児童等の安全点検等
登下校時における見守り活動、声掛け活動及び学校、保護者等との合同パトロールによる通学路の警戒活動を実施した。
- 非行・犯罪被害防止教育の支援
非行防止・犯罪被害防止教室を開催したほか、教職員の不審者対応訓練を実施した。
- 地域安全情報の把握と提供
各学校周辺における不審者情報等を把握し、学校、保護者会等へ情報を提供した。



農業体験を通じた立ち直り支援活動



非行防止教室の開催

4 主な活動好事例

- 特別支援学校から学校へのクレームを繰り返す保護者に関する相談を受け、学校職員への助言や学校での警戒等を行った結果、特異事案の発生はなかった。
- 中学校から怠学や他校生とのトラブルなど様々な問題を抱える複数の生徒に関する相談を受け、生徒の自宅やたまり場等を毎日のように訪問し、生徒に対する助言・指導を行うなどの立ち直り支援を継続して実施している。
- 中学校から学校生活や家庭環境に問題を抱えた生徒に関する相談を受け、学校と連携し、生徒に対する農業体験等を通じた立ち直り支援を継続して実施している。

5 今後の活動

今年度は、スクールサポーター個々の負担率等を平準化するため、担当校の見直しを行ったことから、より一層、学校訪問活動等による学校との連携の強化を図り、学校及び児童・生徒に対するきめ細かな支援を行う。

